

川辺小だより 2月号

春日部市立川辺小学校
令和2年 1月 31日

進んで学び考える子 思いやりのあるやさしい子 元気でねばり強い子
(知恵いっぱい) (笑顔いっぱい) (元気いっぱい)

川辺小ホームページ <https://schit.net/kasukabe/eskawabe/>

寒さの中で 春の準備を

校長 鈴木 美江

冷え込みが一段と厳しい2月ですが、まもなく春の訪れを告げる「立春」を迎えようとしています。日頃、本校の教育活動にご支援、ご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、2月3日は、「節分」です。みなさんのご家庭でも、「鬼は外、福は内」と言ってお豆まきをする家も多いのではないのでしょうか。なぜ「節分」には豆をまくのでしょうか。それは、病気や災害を鬼に例えて、悪い鬼が来ないように願ってまくようです。この鬼は、目に見えないものとして、子供達の心の中にもいます。たとえば「怠け鬼」「いじわる鬼」「忘れ物鬼」などの嫌な鬼は、心の中から出て行ってほしいですね。



「鬼は外」というのは、悪い病気や災いが起きないように、心も新しくして「けじめ」を付けるぞというかけ声です。「けじめ」というのは、守らなければならない区別のことです。遊ぶときには遊ぶことに一生懸命、話を聞くときは話を聞くことに一生懸命、授業中は勉強に一生懸命、このようなことができる人が、けじめのある人であり、「今は、何をするときか」が分かって行動できる人です。しかし、中には「今、何をするときか」分かっているのに、行動できない子もいるのではないのでしょうか。そんな時は、だらだらと怠けて大切な時間を無駄遣いしてしまうのです。けじめをつけないその弱い心が「鬼」なのです。子供たちには、これらよくない鬼が近寄ってきていたら頑張らせて追い出すよう応援していきたいと思えます。

また、節分の節は「ふし」とも読みます。学校生活では、年度や学期の変わり目が大きな節目になっています。あと2ヶ月で、年度の切り替えの大きな節目を迎えます。子供たちには、竹のようにどんな風が吹いても倒れない、しなやかで強い若竹になってほしいと願っています。



教職員一同、子供たちと共によい思い出をたくさん作り、「希望の春」となるよう残りの期間を各学年のまとめに相応しい日々にしてまいります。

1月には、学校評価に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。学校運営改善のための参考にさせていただき、より一層「真剣・集中の学びの姿と自信を育てる地域に根ざした学校」づくりに邁進いたします。

始業式 1/8 (水) 無病息災を願って

学校に子供たちのにぎやかな声が帰ってきました。始業式のあと、体育館後方から獅子舞が現れました。みんなの前で迫力のある舞いです。今年は、放課後子ども教室で「パクパク獅子舞」を作った子供たちも一緒に参加しました。これで川辺小学校のみんなは、1年間幸せにすごせることでしょう。スクールガードリーダーの小嶋様、ありがとうございました。



5年生 社会科見学 1/10 (金)

5年生が、社会科で学んだ理解を更に深めるために社会科見学に行きました。群馬県太田市のスバルでは、ビデオ視聴で自動車ができるまでの工程を映像で見たあと、工場を見学し、機械の大きさや巧みに動く工業用ロボットを見ることができました。羽生市の中島紺屋では、日本の伝統文化である藍染めを体験し、一人一人が世界に一枚だけのハンカチを作りました。



3年生 社会科見学 1/16 (木)

3年生が社会科見学に行きました。小学校では初めてバスで出かけました。午前中のグリコピアの見学では、お菓子の製造工程を見学しました。発売前のお菓子も製造ラインで見ることができました。午後は県立歴史と民俗の博物館でした。社会科の学習などで学んでいる昔のくらしの様子や昔遊び、歴史などについて、展示物を見たり実際に触れたりしながらの学習です。教室で学んだことを体験を通して学ぶことで、より深めることができました。



不審者対応避難訓練 1/17 (金)

1月17日に避難訓練を行いました。今回は不審者が校舎内に侵入したという想定での訓練です。今回、児童は不審者と対峙しませんが、実際はその場に応じた冷静な判断と行動が求められます。ご家庭でも、不審者にあわないようにするにはどうしたらよいか、怪しい人物を見かけたらどう行動すればよいかなどを話し合ってみてください。



春日部市内一斉 PTA 登校安全活動 1/20 (月)

春日部市内一斉に「PTA登校安全指導」が行われました。通学路のあちこちで、保護者や地域の方々が子供たちの安全を見守ってくださいました。先生方も各所に行き、登校してくる子供たちに声をかけました。協力いただいた保護者や地域のみなさま、ありがとうございました。

